

平成 20 年岩手・宮城内陸地震災害 写真報告

(財)消防科学総合センター

平成 20 年(2008 年)6 月 14 日(土)午前 8 時 43 分頃、岩手県内陸南部を震源とするマグニチュード 7.2(暫定値)の地震が発生し、岩手県奥州市、宮城県栗原市では震度 6 強を観測しました。

総務省消防庁によると、7 月 10 日 19 時 30 分現在、死者 13 名、行方不明者 10 名、負傷者 447 名、住家の全壊 23 棟、半壊 47 棟、一部破損 952 棟といった甚大な被害が発生しています。

(財)消防科学総合センターでは、6 月 14 日(土)から 16 日(月)にかけて、被災地の状況を調査しました。ここでは、被災市町村における災害対応の状況を中心に写真で報告します。

その他、消防防災博物館(<http://bousaihaku.com/>)でも報告していますので参考にしてください。



崩れたブロック塀（栗原市内）



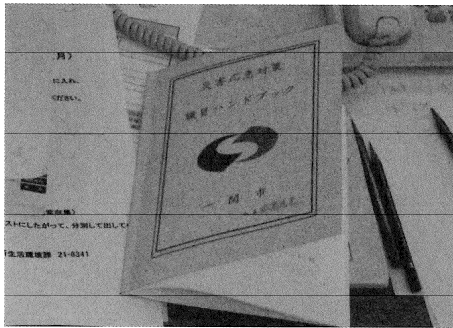
棚の上から落下した教室のテレビ（奥州市内）



被害を受けた公民館（奥州市内）



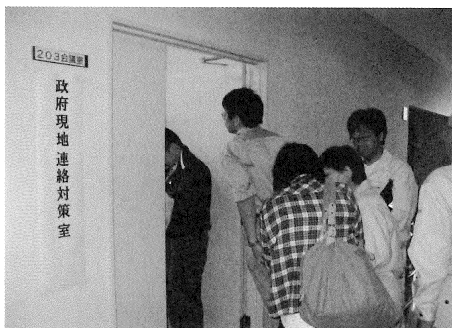
識別できるベストを着用して活動する役場職員
(東成瀬村役場 080614)



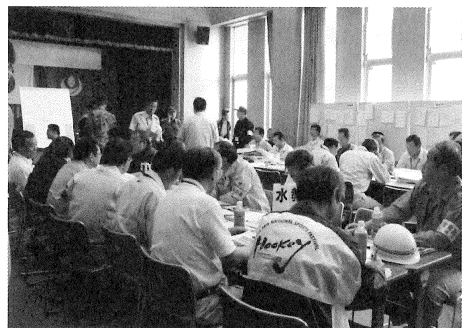
災害対策本部室内の執務資料
(職員ハンドブック) (一関市役所 080615)



被害の大きな地区に置かれた栗原市現地災害
対策本部 (栗駒総合支所 080615)



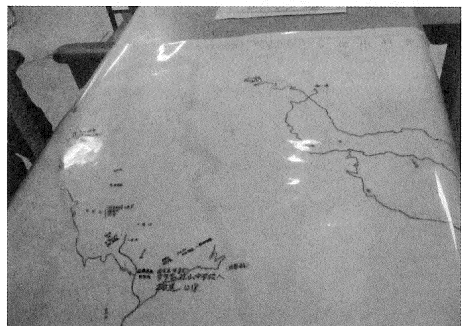
政府現地連絡対策室 (栗原市役所 080616)



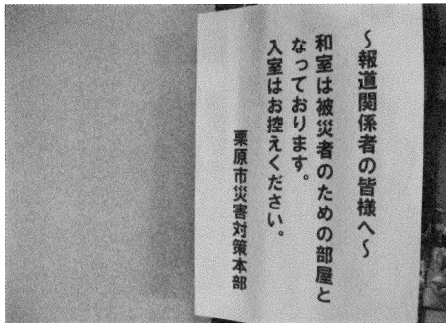
栗原市災害対策本部室
(本部員会議も含めて非公開 080616)



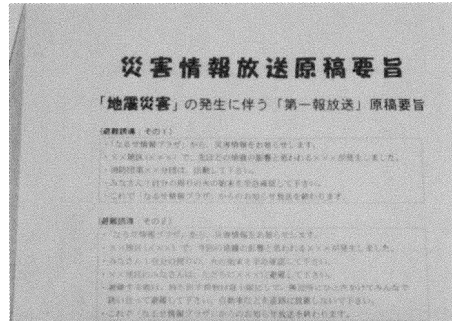
奥州市災害対策本部室入口付近に設けられた
広報受付 (本部員会議も含めて公開 080615)



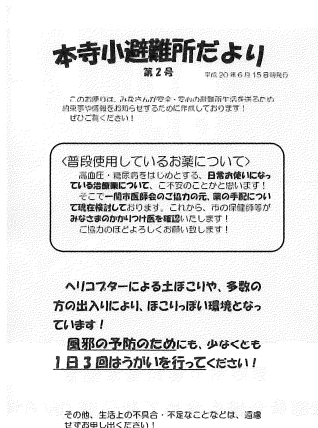
マスコミ広報用地図 (地図上にビニールシー
トがかぶせられ情報更新が容易になっている)
(栗原市花山総合支所 080616)



報道関係者への取材規制張り紙
(栗原市栗駒総合支所 080615)



用意された防災行政無線放送案内
(東成瀬村 080614)



応急危険度判定実施本部
(栗原市 080616)

地震翌日、避難者向けに出されたチラシ
(一関市)



給水拠点の案内看板
(栗原市花山総合支所付近 080616)



断水のために用意された仮設トイレの
手拭用濡れティッシュ
(栗原市花山総合支所付近 080616)